

取扱説明書

GT GAUGE-60

センサータイプ

ブースト計 **GSB**

この度はPIVOT 製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

- 製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書（本書）をお付けください。



目次

セット内容・警告・注意 1
 特長 1
 各部の名称と表示範囲 2
 配線接続方法 2
 製品の固定 3
 基本動作 3
 ピーク値の表示とリセット 4
 ワーニング設定 4
 故障かな？と思ったら 4

内容物をご確認ください



警告

下記内容を無視して誤った取り扱いを
すると、人が死亡または重傷を負う可
能性があります。

- 換気の悪い場所で作業しない
排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。
- コードの被ふくを傷付けない
ショート・接触不良等による火災、通信不具合による電装
部品・エンジン・車輛破損の危険があります。
- 運転中に操作をしない
運転中の製品操作や表示確認は事故の原因となりますの
で、安全に十分配慮してご使用ください。
- 製品の固定、配線処理は確実に
製品固定や配線処理は、運転の支障や接触不良とならない
状態にしてください。

注意

下記内容を無視して誤った取り扱いを
すると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可
能性があります。

- DC12V車で使用する
本製品はDC12V車用です。それ以外の電圧のクルマには装着できません。
- 装着直後は製品に強い力を加えない
両面テープで製品を固定した直後は、はげやすくなっています。ご注意ください。
- 薬品類は使用しない
ゴミ・汚れが付着した場合、やわらかい布などで丁寧にふき取ってください。
アルコール・シンナー・ベンジンなどの薬品類は使用しないでください。
- 高温となる場所や水のかかる場所には装着しない
故障の原因となります。
- ネジ・部品は元の状態に戻す ●まぶしく感じる場所には装着しない
- 加工・分解および改造をしない

特長

付属センサーにより幅広い車種で高精度計測

集中した走りを生む艶消しブラック
光の反射や窓への映り込みを抑える艶消しブラックのベゼルを採用。

ワーニングとピークホールド
設定値を超えるとワーニングLEDが点滅し、走行後のピークも表示可能です。

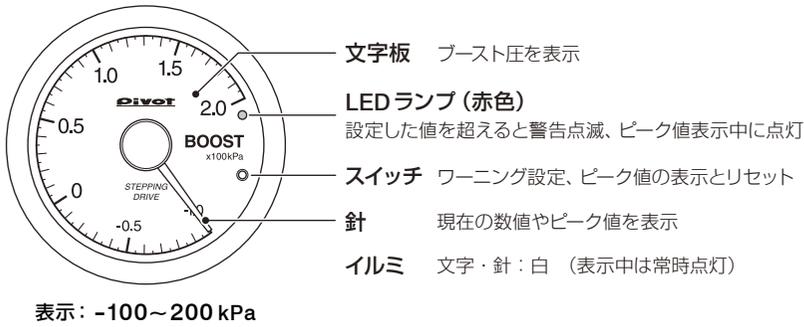
高精度ステッピングモーター
静かな作動音で応答性に優れた高精度ステッピングモーターを使用。

イルミ照明
針と文字板は見やすいホワイトLED照明。

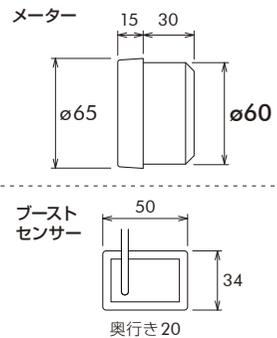
新オープニング動作
エンジン始動時のオープニングは従来品より短くスムーズな動作。

メーターホルダー
様々な場所に設置可能なメーターホルダーを付属。

各部の名称と表示範囲

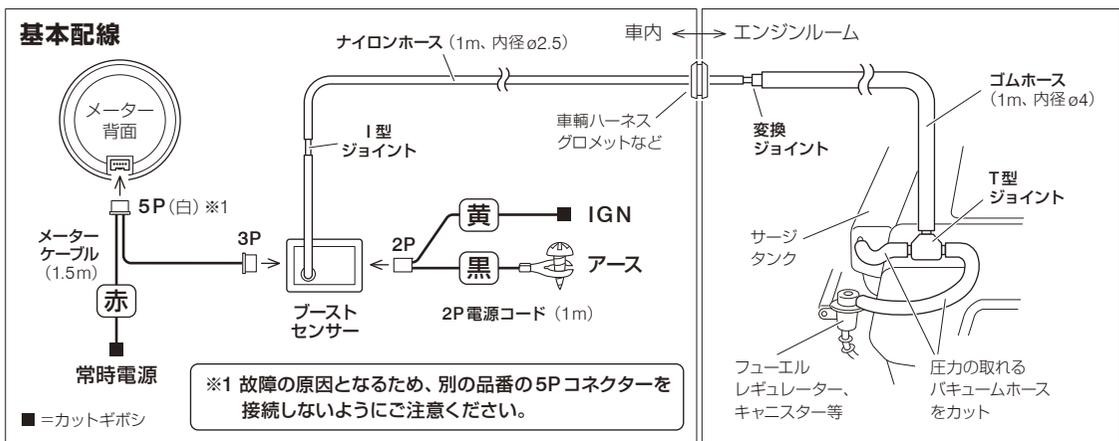


サイズ [単位:mm]



配線接続方法

⚠ 安全のため、配線作業時はバッテリーの⊖端子を外してください。

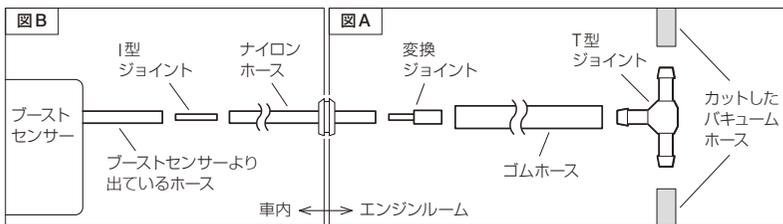


ブースト配管

- ① エンジンルームで、サージタンクやインテークマニホールドから直接出ている、圧力の取れるバキュームホースをカットします。(例: フューエルレギュレーター、キャスター等へつながっているホース)
- ② T型ジョイントを割り込ませ、図Aを参考に、各ホースとジョイントの接続を行います。
- ③ ナイロンホースを車輪ハーネスグロメットなどを利用して車内へ引き込みます。
- ④ 引き込んだナイロンホースとユニットのホースを1型ジョイントを使用して接続します。(図B)

⚠ 装着に関するご注意

- ブーストセンサーは必ず車内に取り付けてください。(エンジンルームは不可)
- ブーストセンサーから出ているホースを引っぱって抜かないでください。
- 車輪の圧力のとれるホースがφ4以外の場合は、車輪に合ったサイズのジョイントを別途で用意ください。
- ホースやジョイントはそれぞれ確実に接続し、簡単に抜けてしまわないか、圧力漏れはないかなどをご確認ください。(状況によっては、各接続部に抜け防止処理をしてください。)



常時電源

- 赤** 常時+12Vの場所へ付属のカットギボシを使用し、接続する。

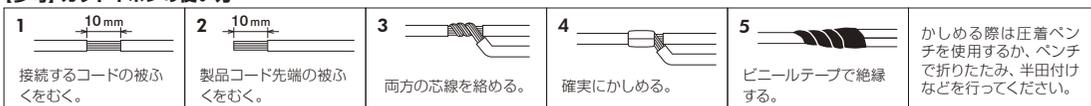
IGN

- 黄** キースイッチ ON で+12Vの場所へ付属のカットギボシを使用し、接続する。(常時・ACC不可)

アース

- 黒** アース端子付 アースが取れる金属部のネジに固定する。
プラスチック部や塗装したネジではアースが取れませんので、確実にアースの取れる場所で固定してください。

[参考] カットギボシの使い方



製品の固定

メーターの固定

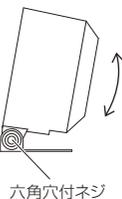
A メーターホルダーを使用する場合

① メーターホルダーを両面テープで固定する。

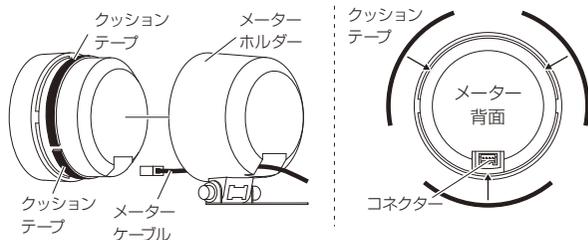


※粘着力が低下するため、貼り直しは行わないでください。

② ネジを少しゆるめ、見やすい角度に合わせた後、ネジを締め固定する。

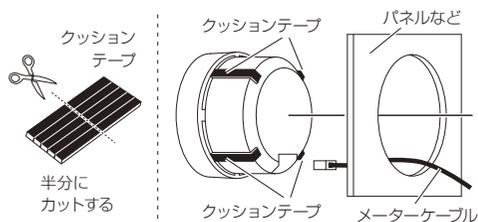


③ メーターにクッションテープを貼りメーターケーブルを接続しメーターホルダーに差し込む。抜けやすい場合はクッションテープを追加してください。



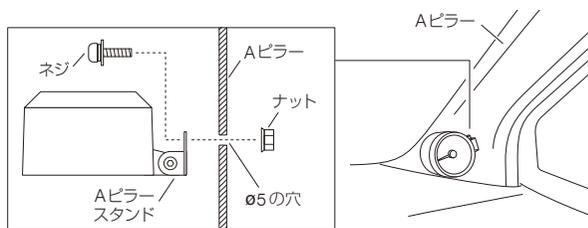
B パネルなどに埋め込む場合

クッションテープを半分にカットし、圧入状態になるように枚数を調整してメーターに貼り、メーターケーブルを接続しパネルなどに差し込む。



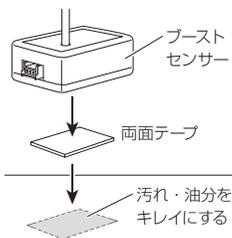
C Aピラースタンドを使用してAピラーへ取り付ける場合

Aピラーの取り付けたい位置にφ5の穴を開け、Aピラースタンドを使用しネジとナットで固定します。

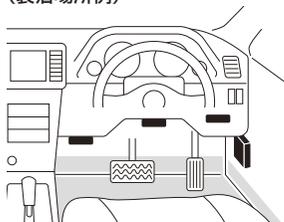


ブーストセンサーの固定

平面に固定する



(装着場所例)

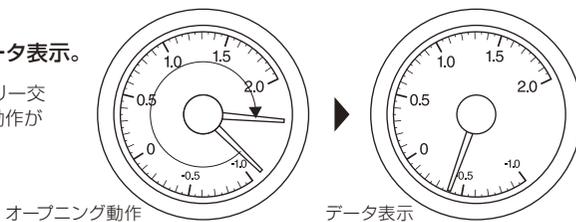


図のような、水のかからない場所に固定してください。

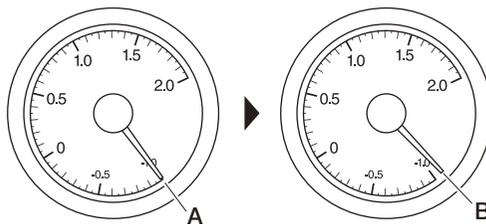
基本動作

エンジン始動 ▶ 針がオープニング動作後にデータ表示。

※ コネクター装着後またはバッテリー交換後は、初回のみオープニング動作が長くなります。

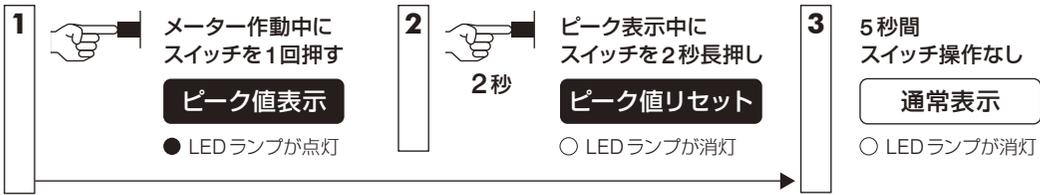


エンジン停止 ▶ 針がAの位置へ移動しイルミ消灯後にBへ移動。



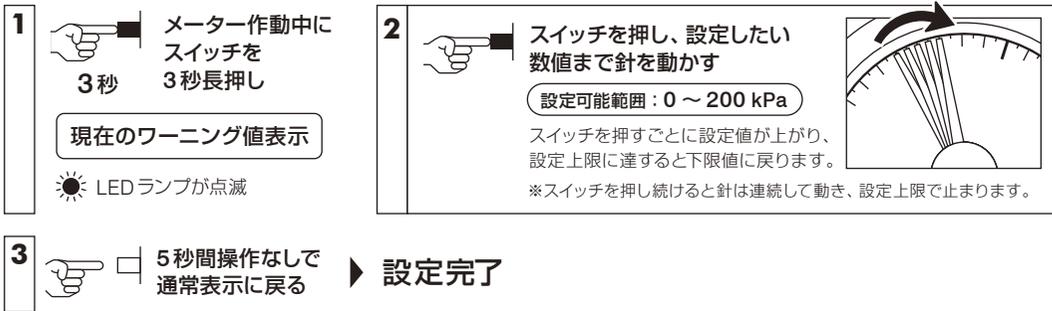
ピーク値の表示とリセット

エンジン始動後のピーク値を表示します。 ※ピーク値はキー OFF でリセットされます。



ワーニング設定

LED ランプが警告点滅するブースト値を設定します。 ※ピーク値表示 (LED ランプ点灯) 中は設定できません。



故障かな?と思ったら

症状	原因	対策
メーターが動かない。	メーターケーブル 2P電源コード の接続不良。	再度ご確認ください。
	別の品番の5Pコネクタを接続している。	「配線接続方法」をご確認ください。
オープニング動作はするが表示しない。	各ホースや各ジョイントの接続不良。	再度ご確認ください。
	圧力がとれていない。	圧力のとれるバキュームホースへ接続してください。
表示が車輛メーターなどよりもズれる。	本製品のブースト計は相対圧式で、絶対圧式メーターとは表示がズれる場合があります。	
LED ランプが警告点滅しない。	ワーニング設定した値に達していない。	「ワーニング設定」をご参照の上、設定した値をご確認ください。
パワーウィンドウのオート機能や各電子機器がリセットされる。	バッテリーのマイナス端子を外したことによる。	バッテリーのマイナス端子を戻し、車輛の説明書に従って再設定してください。

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。
 ※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には不正競争防止法等の法的処置が近年厳しく適用される場合があります。
 ※PIVOT マーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。